

# 平成30年8月期 決算短信(日本基準)(連結)

平成30年10月12日

上場会社名 旭化学工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7928 URL <http://www.asahikagakukogyo.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 杉浦 武

問合せ先責任者 (役職名) 総務部次長 (氏名) 亀島 洋一

TEL 0566-92-4181

定時株主総会開催予定日 平成30年11月22日 配当支払開始予定日 平成30年11月26日

有価証券報告書提出予定日 平成30年11月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年8月期の連結業績(平成29年9月1日～平成30年8月31日)

### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年8月期	7,841	11.2	95	32.7	121	1.3	42	28.5
29年8月期	7,048	12.1	72		122		58	

(注) 包括利益 30年8月期 76百万円 (66.8%) 29年8月期 229百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
30年8月期	13.05		1.0	2.1	1.2
29年8月期	18.25		1.4	2.3	1.0

(参考) 持分法投資損益 30年8月期 百万円 29年8月期 百万円

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年8月期	5,651	4,291	75.9	1,329.50
29年8月期	5,689	4,237	74.5	1,312.89

(参考) 自己資本 30年8月期 4,291百万円 29年8月期 4,237百万円

### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
30年8月期	133	70	23	1,180
29年8月期	311	24	10	991

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
29年8月期		0.00		4.00	4.00	12	21.9	0.3
30年8月期		3.00		4.00	7.00	22	53.6	0.5
31年8月期(予想)		3.00		6.00	9.00			

## 3. 平成31年8月期の連結業績予想(平成30年9月1日～平成31年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,000	1.4	50	30.6	70	6.7	30	11.8	9.29
通期	8,500	8.4	180	89.5	200	65.3	140	233.3	43.37

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 有  
 会計上の見積りの変更 : 有  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年8月期	3,896,000 株	29年8月期	3,896,000 株
期末自己株式数	30年8月期	668,100 株	29年8月期	668,100 株
期中平均株式数	30年8月期	3,227,900 株	29年8月期	3,227,926 株

(参考)個別業績の概要

1. 平成30年8月期の個別業績(平成29年9月1日～平成30年8月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年8月期	3,474	11.9	37		333		305	
29年8月期	3,104	5.9	42		9	95.2	24	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
30年8月期	94.78	
29年8月期	7.69	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年8月期	3,760	3,219	85.6	997.26
29年8月期	3,437	2,930	85.3	907.98

(参考) 自己資本 30年8月期 3,219百万円 29年8月期 2,930百万円

2. 平成31年 8月期の個別業績予想(平成30年 9月 1日～平成31年 8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	2,000	21.1	75	51.9	65	56.4	20.14
通期	4,400	26.7	190	42.9	170	44.3	52.66

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概要 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示) .....	11
(セグメント情報) .....	12
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府の経済政策により、雇用、所得環境の改善や堅調な企業収益など明るさは継続している一方、泥沼化が懸念される米中貿易摩擦問題が、世界経済及び日本経済にマイナス影響を及ぼすことは避けられない状況となっております。

このような状況の中、主な販売先であります電動工具業界におきましては先進国を中心に国内外市場において販売は堅調に推移いたしました。自動車業界におきましても、北米、アジアを中心に国内外市場において販売は堅調に推移いたしました。

この結果、当連結会計年度の売上高は78億41百万円（前期比11.2%増）となりました。経常利益は1億21百万円（同1.3%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は42百万円（同28.5%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①日本

国内は、電動工具向け、自動車向けの受注が共に増加し、売上高は34億74百万円（前期比11.9%増）、営業損失は37百万円（前期は営業損失42百万円）となりました。

#### ②中国

中国は、成形品の受注が増加し、売上高は40億56百万円（同6.6%増）、営業利益は2億48百万円（同21.6%増）となりました。

#### ③タイ

タイは、受注が増加し、売上高は3億79百万円（同82.9%増）、材料費及び人件費の増加により営業損失は1億19百万円（前期は営業損失87百万円）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### 資産、負債及び純資産の状況

資産合計は、前連結会計年度末と比べ38百万円減少し56億51百万円（前連結会計年度末比0.7%減）となりました。これは主に現金及び預金が2億69百万円、たな卸資産が44百万円それぞれ減少し、有形固定資産が2億98百万円増加したことによるものであります。

負債合計は前連結会計年度末と比べ92百万円減少し13億59百万円（前連結会計年度末比6.4%減）となりました。これは主に買掛金が39百万円、その他流動負債が52百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産の合計は前連結会計年度末と比べ53百万円増加し42億91百万円（前連結会計年度末比1.3%増）となりました。これは主に為替換算調整勘定が29百万円及び利益剰余金が19百万円増加したことによるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前期比1億88百万円増の11億80百万円となりました。また、当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

## ①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は1億33百万円となりました。収入の主な要因は、減価償却費が1億67百万円及び税金等調整前当期純利益が1億30百万円であり、支出の主な要因は、仕入債務の減少額44百万円及び売上債権の増加額38百万円、法人税等の支払額が1億8百万円によるものであります。

## ②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果得られた資金は、70百万円となりました。収入の主な要因は、定期預金の純収入が4億98百万円及び投資有価証券の売却等による収入が45百万円であり、支出の主な要因は、有形固定資産の取得による支出4億63百万円によるものであります。

## ③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により使用した資金は23百万円となりました。支出の主な要因は、配当金の支払額22百万円によるものです。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成26年8月期	平成27年8月期	平成28年8月期	平成29年8月期	平成30年8月期
自己資本比率 (%)	80.3	81.1	77.9	74.5	76.1
時価ベースの自己資本比率 (%)	27.8	24.9	20.4	24.1	26.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	1,468	241	831	4,137	625

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

## (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、雇用や所得環境の改善や堅調な企業収益が続くことが期待されますが、世界経済は依然として先行きが不透明の状況が続くと予想されます。

このよう経済状況を前提として、当社グループは安定して高品質な製品を製造するため、人材育成に継続して取り組み顧客の要望に対応してまいります。

次期の見通しにつきましては、売上高は85億円（前期比8.4%増）、営業利益は1億80百万円（前期比89.5%増）、経常利益は2億円（前期比65.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1億40百万円（前期比233.3%増）を予想しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当連結会計年度 (平成30年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,789,085	1,519,151
受取手形及び売掛金	945,524	957,475
商品及び製品	169,652	168,394
仕掛品	164,366	114,451
原材料及び貯蔵品	129,537	136,448
繰延税金資産	1,218	2,425
その他	157,182	174,162
貸倒引当金	△540	△660
流動資産合計	3,356,027	3,071,850
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	528,740	567,493
機械装置及び運搬具(純額)	412,067	575,016
土地	880,039	880,702
その他(純額)	48,480	144,814
有形固定資産合計	1,869,326	2,168,026
無形固定資産	9,609	12,007
投資その他の資産		
投資有価証券	152,130	125,515
その他	305,854	276,673
貸倒引当金	△3,059	△3,059
投資その他の資産合計	454,925	399,129
固定資産合計	2,333,861	2,579,163
資産合計	5,689,889	5,651,014
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	914,171	875,111
未払法人税等	30,438	31,402
賞与引当金	31,276	37,772
役員賞与引当金	7,500	7,500
繰延税金負債	5,663	4,834
その他	283,343	231,293
流動負債合計	1,272,394	1,187,914
固定負債		
繰延税金負債	144,582	128,626
役員退職慰労引当金	34,817	37,531
その他	222	5,451
固定負債合計	179,622	171,610
負債合計	1,452,016	1,359,524

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当連結会計年度 (平成30年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	671,787	671,787
資本剰余金	729,938	729,938
利益剰余金	2,577,559	2,597,086
自己株式	△298,844	△298,844
株主資本合計	3,680,440	3,699,967
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	60,127	64,947
為替換算調整勘定	497,304	526,574
その他の包括利益累計額合計	557,432	591,522
純資産合計	4,237,872	4,291,489
負債純資産合計	5,689,889	5,651,014

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年9月1日 至 平成29年8月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年9月1日 至 平成30年8月31日)
売上高	7,048,684	7,841,147
売上原価	6,440,946	7,108,438
売上総利益	607,738	732,708
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	117,354	135,553
役員報酬	60,723	56,835
給与・賞与	130,904	151,005
賞与引当金繰入額	6,085	14,880
役員賞与引当金繰入額	7,500	7,500
役員退職慰労引当金繰入額	2,888	2,714
退職給付費用	1,897	2,224
厚生費	65,159	80,265
貸倒引当金繰入額	△1,460	120
その他	144,550	185,922
販売費及び一般管理費合計	535,605	637,021
営業利益	72,133	95,687
営業外収益		
受取利息	25,218	30,714
受取配当金	1,808	1,549
為替差益	14,487	—
助成金収入	133	13,412
その他	9,150	6,305
営業外収益合計	50,799	51,981
営業外費用		
支払利息	75	213
為替差損	—	26,178
営業外費用合計	75	26,392
経常利益	122,856	121,276
特別利益		
固定資産売却益	1,044	576
投資有価証券売却益	23,236	15,636
特別利益合計	24,281	16,213
特別損失		
固定資産売却損	1,363	2,589
固定資産除却損	658	453
投資有価証券売却損	—	3,813
特別損失合計	2,022	6,856
税金等調整前当期純利益	145,115	130,632
法人税、住民税及び事業税	65,707	105,777
法人税等調整額	20,485	△17,267
法人税等合計	86,193	88,510
当期純利益	58,921	42,122
親会社株主に帰属する当期純利益	58,921	42,122



(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年9月1日 至 平成29年8月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年9月1日 至 平成30年8月31日)
当期純利益	58,921	42,122
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	48	4,819
為替換算調整勘定	170,607	29,270
その他の包括利益合計	170,656	34,090
包括利益	229,577	76,212
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	229,577	76,212
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自平成28年9月1日 至 平成29年8月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	671,787	729,938	2,528,321	△298,814	3,631,233
当期変動額					
剰余金の配当			△9,683		△9,683
親会社株主に帰属する当期純利益			58,921		58,921
自己株式の取得				△30	△30
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	49,238	△30	49,207
当期末残高	671,787	729,938	2,577,559	△298,844	3,680,440

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	60,079	326,696	386,776	4,018,009
当期変動額				
剰余金の配当				△9,683
親会社株主に帰属する当期純利益				58,921
自己株式の取得				△30
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	48	170,607	170,656	170,656
当期変動額合計	48	170,607	170,656	219,863
当期末残高	60,127	497,304	557,432	4,237,872

当連結会計年度（自平成29年9月1日至平成30年8月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	671,787	729,938	2,577,559	△298,844	3,680,440
当期変動額					
剰余金の配当			△22,595		△22,595
親会社株主に帰属する当期純利益			42,122		42,122
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	19,527	—	19,527
当期末残高	671,787	729,938	2,597,086	△298,844	3,699,967

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	60,127	497,304	557,432	4,237,872
当期変動額				
剰余金の配当				△22,595
親会社株主に帰属する当期純利益				42,122
自己株式の取得				
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	4,819	29,270	34,090	34,090
当期変動額合計	4,819	29,270	34,090	53,617
当期末残高	64,947	526,574	591,522	4,291,489

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年9月1日 至 平成29年8月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年9月1日 至 平成30年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	145,115	130,632
減価償却費	130,639	167,611
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,459	6,298
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,990	—
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△13,022	2,714
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,460	120
受取利息及び受取配当金	△27,027	△32,264
支払利息	75	213
為替差損益 (△は益)	△5,112	2,942
投資有価証券売却損益 (△は益)	△23,236	△11,823
有形固定資産売却損益 (△は益)	318	2,013
有形固定資産除却損	658	453
売上債権の増減額 (△は増加)	△179,670	△38,069
たな卸資産の増減額 (△は増加)	44,967	47,507
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	27,291	△14,606
仕入債務の増減額 (△は減少)	203,467	△44,916
未払費用の増減額 (△は減少)	864	6,130
未払消費税等の増減額 (△は減少)	15,513	△19,143
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	3,497	5,091
その他	△539	—
小計	327,789	210,906
利息及び配当金の受取額	33,002	31,471
利息の支払額	△75	△213
法人税等の支払額	△49,311	△108,526
営業活動によるキャッシュ・フロー	311,405	133,638
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△900,179	△343,931
定期預金の払戻による収入	968,225	842,450
有形固定資産の取得による支出	△123,582	△463,364
有形固定資産の売却による収入	2,572	5,098
無形固定資産の取得による支出	△3,644	△5,770
投資有価証券の取得による支出	△2,652	△2,739
投資有価証券の売却による収入	32,955	45,685
投資有価証券の払戻による収入	6,680	2,386
その他投資等の取得による支出	△10,425	△9,764
その他投資等の売却による収入	5,392	40
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,657	70,091
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△30	—
配当金の支払額	△9,626	△22,510
その他	△1,126	△652
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,782	△23,163
現金及び現金同等物に係る換算差額	38,020	8,130
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	313,986	188,697
現金及び現金同等物の期首残高	677,545	991,532
現金及び現金同等物の期末残高	991,532	1,180,229

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

当社は、有形固定資産の工具、器具及び備品のうち金型について、当連結会計年度より、減価償却の方法を従来の定率法から定額法へ変更しております。

この変更は新規受注の増加により、金型の製作費用が増加し重要性が増していることから、当該金型代金相当額の取引条件（一定期間内均等受取）に対応させて減価償却を行うことで、従来の減価償却方法による場合と比較して、より適正な期間損益を算定することを目的としたものであります。

これにより、従来の方法による場合と比べて当連結会計年度の営業利益、経常利益及び税金等調整当期純利益はそれぞれ19,745千円増加しております。

(セグメント情報)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、プラスチック製品の成形加工事業の単一事業であり、国内においては当社が、海外においては中国を旭日塑料制品(昆山)有限公司が、タイをAsahi Plus Co., Ltd. がそれぞれ担当しております。

したがって、当社グループは、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「中国」及び「タイ」の3つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、電動工具部品、自動車部品及びその他のプラスチック製品を生産・販売しております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部利益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## (有形固定資産の減価償却方法の変更)

当社は、有形固定資産の工具、器具及び備品のうち金型について、当連結会計年度より、減価償却の方法を従来の定率法から定額法へ変更しております。

この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、当連結会計年度の「日本」でセグメント損失が、19,745千円減少しております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自平成28年9月1日 至平成29年8月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務諸表計 上額(注2)
	日本	中国	タイ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,104,952	3,736,185	207,545	7,048,684	—	7,048,684
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	69,231	—	69,231	△69,231	—
計	3,104,952	3,805,417	207,545	7,117,915	△69,231	7,048,684
セグメント利益又は損失 (△)	△42,688	204,674	△87,083	74,903	△2,769	72,133
セグメント資産	3,437,123	2,934,882	484,010	6,856,016	△1,166,127	5,689,889
その他の項目						
減価償却費	47,856	66,750	16,031	130,639	—	130,639
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	54,547	44,684	46,244	145,476	—	145,476

(注) 1. 調整額は、主にセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自平成29年9月1日 至平成30年8月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務諸表計 上額(注2)
	日本	中国	タイ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,474,447	3,987,043	379,656	7,841,147	—	7,841,147
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	69,448	—	69,448	△69,448	—
計	3,474,447	4,056,491	379,656	7,910,595	△69,448	7,841,147
セグメント利益又は損失 (△)	△37,897	248,899	△119,275	91,725	3,961	95,687
セグメント資産	3,760,699	2,614,109	578,415	6,953,225	△1,302,211	5,651,014
その他の項目						
減価償却費	81,164	67,392	19,053	167,611	—	167,611
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	351,155	56,043	53,447	460,645	—	460,645

(注) 1. 調整額は、主にセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 平成28年9月1日 至 平成29年8月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年9月1日 至 平成30年8月31日)
1株当たり純資産額	1,312円89銭	1,329円50銭
1株当たり当期純利益金額	18円25銭	13円05銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成28年9月1日 至 平成29年8月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年9月1日 至 平成30年8月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	58,921	42,122
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 金額(千円)	58,921	42,122
期中平均株式数(千株)	3,227	3,227

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。